

ガス名変更等申請書類記載方法書

[機-80102A-2]

高圧ガス保安協会

ガス名変更等申請書類記載方法書

[機-80102A-2]

1 適用範囲

この方法書は、ガス名変更等マニュアル [機-80102]（以下「マニュアル」という。）4.3 申請書類の記載方法の規定に基づき作成する規則様式第2、マニュアル様式1及び2までの記載の方法について適用する。

2 様式の記載方法

規則様式第2、マニュアル様式1及び2の各項目の記載は、それぞれ別表1から別表3までの左欄に掲げる項目に応じ、同表中欄及び右欄に掲げる記載方法及び記載例によるものとする。

3 その他の注意事項

申請書類の様式番号及び様式の枠外の備考を記載する必要はない。

附則 この方法書は、平成30年2月15日から施行する。

附則 この方法書は、令和3年8月2日から施行する。

附則 この方法書は、令和8年4月1日から施行する。

ただし、当分の間、改正前の方法書の記載方法及び記載例によることができる。

別表 1

規則様式第2（高圧ガスの種類又は圧力変更申請書）の記載方法

項目	記載方法	記載例																			
① 所有者氏名	(1) 容器所有者の氏名を記載する。 (2) 容器所有者が法人の場合は、社名又は団体名を記載する。	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">高圧ガスの種類又は圧力変更申請書</td> <td>×整理番号</td> <td></td> </tr> <tr> <td>×受理年月日</td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td>×措置番号</td> <td></td> </tr> <tr> <td>① 所有者氏名</td> <td colspan="2">高圧ガス株式会社</td> </tr> <tr> <td>② 住所</td> <td colspan="2">東京都港区三田〇-〇-〇</td> </tr> <tr> <td>③ 容器の記号及び番号</td> <td colspan="2">変更内容明細書・容器の性能に関する資料参照</td> </tr> <tr> <td>④ 容器に充填する高圧ガスの種類又は圧力の変更内容</td> <td colspan="2">変更内容明細書・容器の性能に関する資料参照</td> </tr> </table> <p>〇〇年〇〇月〇〇日</p> <p>⑤ 高圧ガス株式会社 町田工場長 高圧 保安</p> <p>高圧ガス保安協会 殿</p>	高圧ガスの種類又は圧力変更申請書	×整理番号		×受理年月日	年 月 日	×措置番号		① 所有者氏名	高圧ガス株式会社		② 住所	東京都港区三田〇-〇-〇		③ 容器の記号及び番号	変更内容明細書・容器の性能に関する資料参照		④ 容器に充填する高圧ガスの種類又は圧力の変更内容	変更内容明細書・容器の性能に関する資料参照	
高圧ガスの種類又は圧力変更申請書	×整理番号																				
	×受理年月日			年 月 日																	
	×措置番号																				
① 所有者氏名	高圧ガス株式会社																				
② 住所	東京都港区三田〇-〇-〇																				
③ 容器の記号及び番号	変更内容明細書・容器の性能に関する資料参照																				
④ 容器に充填する高圧ガスの種類又は圧力の変更内容	変更内容明細書・容器の性能に関する資料参照																				
② 住所	容器所有者の住所を記載する。																				
③ 容器の記号及び番号	(1) 容器の記号及び番号を記載する。 (2) 容器の記号及び番号の記載に代えて「変更内容明細書参照・容器の性能に関する資料」と記載することができる。																				
④ 容器に充填する高圧ガスの種類又は圧力の変更内容	(1) 容器に充填する高圧ガスの種類又は圧力の変更の内容を記載する。 (2) 容器に充填する高圧ガスの種類又は圧力の変更の内容の記載に代えて「変更内容明細書・容器の性能に関する資料参照」と記載することができる。																				
⑤ 申請者名	(1) 申請者の代表者氏名を記載する。 (2) 法人の場合は、社名（又は団体名）及び代表者氏名を記載する。 注）容器所有者と申請者が異なる場合は委任状を添付する。委任状は別表4に従い記載する。																				

別表 2

マニュアル様式 1 (変更内容明細書・容器の性能に関する資料) の記載方法

項目	記載方法	記載例																																																						
① 容器 (記号及び番号)	(1) 容器の記号及び番号を記載する。 (2) 記号及び番号はアルファベット順及び番号順に並べて記載する。	「変更内容明細書・容器の性能に関する資料」の左欄の記載例を示す。 変更内容明細書・容器の性能に関する資料 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">NO</th> <th colspan="2">① 容 器</th> <th colspan="4">② 変 更 事 項</th> </tr> <tr> <th colspan="2">容 器</th> <th colspan="2">充 填 ガ ス 名</th> <th colspan="2">耐 圧 試 験 に お け 最 高 充 填 圧 力</th> </tr> <tr> <th>記 号</th> <th>番 号</th> <th>新</th> <th>旧</th> <th>新</th> <th>旧</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>AA</td> <td>1023</td> <td>CO₂</td> <td>Ar</td> <td>24.5M —</td> <td>24. 14.</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>AA</td> <td>1024</td> <td>Ar(99%~51%) +CO(1%~49%)</td> <td>Ar+CO₂</td> <td>24.5M 14.7M</td> <td>24. 14.</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>BB</td> <td>355</td> <td>Ar(99%) +C₂H₂(1%)</td> <td>Ar+CO₂</td> <td>250 150</td> <td>2 1</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>BB</td> <td>9877</td> <td>AIR</td> <td>O₂</td> <td>24.5M/14.7M</td> <td>24.</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">以下余白</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	NO	① 容 器		② 変 更 事 項				容 器		充 填 ガ ス 名		耐 圧 試 験 に お け 最 高 充 填 圧 力		記 号	番 号	新	旧	新	旧	1	AA	1023	CO ₂	Ar	24.5M —	24. 14.	2	AA	1024	Ar(99%~51%) +CO(1%~49%)	Ar+CO ₂	24.5M 14.7M	24. 14.	3	BB	355	Ar(99%) +C ₂ H ₂ (1%)	Ar+CO ₂	250 150	2 1	4	BB	9877	AIR	O ₂	24.5M/14.7M	24.		以下余白					
NO	① 容 器			② 変 更 事 項																																																				
	容 器			充 填 ガ ス 名		耐 圧 試 験 に お け 最 高 充 填 圧 力																																																		
	記 号	番 号	新	旧	新	旧																																																		
1	AA	1023	CO ₂	Ar	24.5M —	24. 14.																																																		
2	AA	1024	Ar(99%~51%) +CO(1%~49%)	Ar+CO ₂	24.5M 14.7M	24. 14.																																																		
3	BB	355	Ar(99%) +C ₂ H ₂ (1%)	Ar+CO ₂	250 150	2 1																																																		
4	BB	9877	AIR	O ₂	24.5M/14.7M	24.																																																		
	以下余白																																																							
② 変更事項 (充填ガス名)	(1) 容器に刻印等で記されている充填ガス名を「旧」欄に、変更後に容器に刻印等をする充填ガス名を「新」欄に記載する。 (2) 充填ガス名は、法令に記載されている高圧ガスの種類(名称、略称又は分子式をいう。)を記載する。(この場合において名称又は略称は、化学便覧(日本化学会編)等に記載されている一般的な名称とする。) (3) 規則第 8 条第 1 項第 3 号に規定されている高圧ガスの種類(PG、SG、FC1、FC2、FC3)を使用することができる。 注) FC1、FC2、FC3 については規則第 2 条第 26 号に示される容器区分 A についてのみ適用できる。 (4) 混合ガスの場合は主成分から順にその混合割合を明記する。混合割合が範囲を有する場合は主成分が逆転しない範囲に設定する。なお、変更前の混合割合の記入は不要とする。 注) 各ガスの合計が 100%であることを確認すること。																																																							

③ 変更事項

(耐圧試験における圧力・最高充填圧力)

(1) 容器に刻印等で記されている耐圧試験における圧力（以下「TP」という。）及び最高充填圧力（以下「FP」という。）を「旧」欄に、変更後に容器に刻印等をする TP 及び FP を「新」欄に記載する。

(2) TP 及び FP に変更がない場合にあっても新旧の欄に容器に刻印等で記されている TP 及び FP を記載する。

(3) 圧力の単位を記載する必要はない。ただし、単位が「MPa」の場合は、数値の後に「M」を記載する。

備考) 1997年4月以前の単位は「kg/cm²」、1997年10月以降の単位は「MPa」である。なお、1997年4月から9月までは猶予期間のため「kg/cm²」又は「MPa」のいずれかの単位で刻印されている。

(4) 超低温容器の TP にあっては「—」と記載する。ただし、1997年4月から2005年3月までの間に製造された超低温容器は TP の値が刻印されている。この場合にあっては刻印で記された TP の値を記載する。

(5) 液化ガスを充填する容器（超低温容器を除く。）の FP にあっては「—」と記載する。

(6) TP 及び FP の記載は、右欄の記載例による。

注) TP と FP が明確に区別できる記載方法とすること。

「変更内容明細書・容器の性能に関する資料」の右欄の記載例を示す。

変更内容明細書・容器の性能に関する資料

③

変更事項			容器製造者名称	容器製造年月	内容積		材料 HT 又は AL
名	耐圧試験における圧力 最高充填圧力				500 ^{kg} 以下	500 ^{kg} 超	
旧	新	旧					
Ar	24.5M —	24.5M 14.7M	高压容器 製造	6-04	○		
CO2	24.5M 14.7M	24.5M 14.7M	高压容器 製造	7-04	○		AL
CO2	250 150	250 150	保安容器 製作	4-78	○		
O2	24.5M/14.7M	24.5M/14.7M	HY	9-16	○		

④ 容器製造者名称	容器製造当時の製造者名称又は符号を記載する。
⑤ 容器製造年月	容器に刻印等で記されている「月一年（西暦の下二桁）」を記載する。 注）月年の順で記載すること。
⑥ 容器的内容積	500ℓ以下又は500ℓ超のいずれかに「○」を記載する。
⑦ 容器的材料	高強度鋼の場合にあっては「HT」と、アルミニウム合金の場合にあっては「AL」と記載する。
⑧ その他	(1) 一酸化炭素又は一酸化炭素を含む混合ガスへ変更する場合は、マニュアル5.6(1)及び(2)の基準に適合するものである旨を枠外に記載する。（例：「上記の容器のうち、一酸化炭素を含む容器的の充填圧力は、9.81MPa以下とし、かつ、充填ガスは、大気圧における露点が-57℃以下となる水分量とする。」） (2) アセチレンガスを含む混合ガスへ変更する場合は、マニュアル5.7の基準に適合するものである旨を枠外に記載する。（例：「上記の容器的のうち、アセチレンガスを含む容器的はアセチレンガスの分圧を40℃において0.2MPa未満とする。」）

「変更内容明細書・容器的の性能に関する資料」の右欄の記載例を示す。

変更内容明細書・容器的の性能に関する資料

変更事項			容 器 製 造 者 名 称	容 器 製 造 年 月	容 積		材 料 HT 又 是 AL
名	耐圧試験における圧力 最高充填圧力				500ℓ 以下	500ℓ 超	
	旧	新	旧				
Ar	24.5M —	24.5M 14.7M	高压容器的 製造	6-04	○		
CO2	24.5M 14.7M	24.5M 14.7M	高压容器的 製造	7-04	○		AL
CO2	250 150	250 150	保安容器的 製作	4-78	○		
O2	24.5M/14.7M	24.5M/14.7M	HY	9-16	○		

別表 2

マニュアル様式 1 (変更内容明細書・容器の性能に関する資料) の記載方法

項目	記載方法	記載例																																		
⑨ 外観検査年月日	外観検査を行った年月日を記載する。なお、外観検査は申請直前（1ヶ月以内）に行ったものとする。	<p>変更内容明細書・容器の性能に関する資料</p> <p>⑨ 外観検査年月日：〇〇年〇〇月〇〇日 ⑩ 検査実施者氏名： 高江 太郎</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">材料</th> <th colspan="2">⑪ 外観検査成績</th> <th colspan="2">⑫ 最新の再検査</th> </tr> <tr> <th>外部</th> <th>内部</th> <th>年月</th> <th>容器検査所の名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>T又はAL</td> <td>良</td> <td>良</td> <td>11-17</td> <td>〇〇検査所 〇〇工場</td> </tr> <tr> <td>AL</td> <td>良</td> <td>良</td> <td>11-17</td> <td>〇〇検査所 〇〇工場</td> </tr> <tr> <td></td> <td>良</td> <td>良</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	材料	⑪ 外観検査成績		⑫ 最新の再検査		外部	内部	年月	容器検査所の名称	T又はAL	良	良	11-17	〇〇検査所 〇〇工場	AL	良	良	11-17	〇〇検査所 〇〇工場		良	良	—	—										
材料	⑪ 外観検査成績			⑫ 最新の再検査																																
	外部		内部	年月	容器検査所の名称																															
T又はAL	良		良	11-17	〇〇検査所 〇〇工場																															
AL	良	良	11-17	〇〇検査所 〇〇工場																																
	良	良	—	—																																
⑩ 検査実施者氏名	検査を行った者の氏名を記載する。 (社名、事業所名等の記載は要しない。)																																			
⑪ 外観検査成績	(1) 容器の外観検査（容器外部及び内部の目視確認）の結果を、「良」、「合格」等で記載する。 (2) 超低温容器の場合、「内部」の欄は記載不要とする。																																			
⑫ 最新の再検査	(1) 最新の再検査を行った年月及び容器検査所の名称を記載する。 (2) 年月の記載は、原則として「月一年（西暦の下二桁）」とする。 (3) 容器検査所の名称は、容器検査所登録票に記載のものとする。 (4) 容器が初回の再検査期日に達していない場合であって再検査を行わない場合は、斜線又は横線（—）を引く。																																			

別表 3

マニュアル様式 2 (委任状) の記載方法

項目	記載方法	記載例
① 一般	申請者と容器所有者が異なる場合にあつては、委任状（原本）を添付する。ただし、申請者と容器所有者に変更がなく、協会にあらかじめ委任状（原本）を提出している場合であつて、委任状の委任期間中の申請の場合は、その写し（協会の受付印のあるもの）を添付することができる。	<p style="text-align: center;">委 任 状</p> <p style="text-align: right;">私 儀</p> <p>今般、東京都町田市忠生〇-〇-〇 高圧ガス株式会社 町田工場長 高圧 保安 を代理人と定めて、 下記の権限を委任します。</p>
② 委任期間	(1) 委任期間は、最長 1 年とする。 (2) 委任期間は、委任日以降であつて申請日から協会が承認する日までを含むものとする。 (3) 1 回限りの委任の場合、委任期間を抹消する。	<p style="text-align: center;">記</p> <p>容器に充填する高圧ガスの種類又は圧力の変更に關する一切の権限</p> <p>② 委任期間 令和 7 年 12 月 1 日～令和 8 年 11 月 30 日</p>
③ 委任者名等	(1) 委任者の所在地及び代表者氏名を記載し、代表者印を押印する。 (2) 法人の場合は、所在地、会社名（又は団体名）及び代表者氏名を記載し、社印又は代表者印を押印する。	<p>高圧ガス保安協会 殿</p> <p style="text-align: right;">令和 7 年 12 月 1 日</p> <p style="text-align: right;">③ 東京都港区三田〇-〇-〇 高圧ガス株式会社 高圧 太郎 印</p>